

文学部入学者受入れの方針

1 文学部の求める入学者

文学部では、人間という計りきれない存在を、行動、社会、歴史、言語、文化、芸術などの諸側面について様々な視点や方法を用いて学問的に追求し探ることで、自己を知り、世界を知り、自己と世界の関係について学び、自分の生きていく方向や自分を託す世界の進み方、自己と世界との関係の作り方を模索することを目標としています。

そうした学問的な営みを通じて、21世紀に対応した知識と技能を持ち、狭い学問領域にとらわれない人文科学的素養を身につけ、独創的発信力をもって社会に貢献することで自らの人生をより豊かなものにできる人材を養成します。

文学部では、このような人材を養成するために、日本語・外国語の運用能力、論理的・数理的思考能力、日本と世界の歴史・文化・社会に関する広い関心を持った人を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

千葉大学の入学者選抜の基本方針、並びに文学部の入学者受入れの方針を反映させるためには、しっかりとした基礎学力のある人材を選抜することとともに、さまざまな背景や考え方をもつ入学者が互いに刺激し合いながら学問を探究していける環境をつくり出すことが重要であると考え、受験機会の複数化を保証しています。前後期の個別学力検査の他に、高校までに優秀な成績を収めると同時に意欲的に社会活動や生徒としての活動を行ってきた経験を重視する推薦入試（日本文化学科を除く）や、社会人としての経験を重視する社会人入試（史学科）、また、先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜（行動科学科）、私費外国人留学生入試、3年次編入学試験などによっても、入学者の多様化を進めています。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

日本と世界のさまざまな事柄に対する広い関心や強い好奇心は基礎学力を身に付けるための動機となるものです。また、日本語と外国語は、文法や語彙の勉強だけでなく、実際に使われていることばの観察によって言語感覚を磨くことが大切です。さらに、各教科科目の学習やさまざまな事柄に対して、自ら疑問点や問題点を見つけ、それらを解決し、他の人に説得的に説明しようとする態度を身につけることが望まれます。

行動科学科入学者受入れの方針

1 行動科学科の求める入学者

- ・論理的な思考能力を備えた人。
- ・人間の思考や行動，社会や文化に対する広い関心を持ち，個性的な発想のできる人。

2 入学者選抜の基本方針

①一般入試

- (1)前期日程：大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。個別学力検査では，読解力，論理的思考力，および数理的能力を評価するために，国語・外国語の文系の試験科目に加え，特に数学を課します。
- (2)後期日程：大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。個別学力検査では英文読解力・考察力・論理的記述力を評価するために，小論文を課します。

②特別入試

(1)推薦入試

調査書，推薦書のほか，小論文により英文読解力・考察力・論理的記述力を，また面接により人間・社会・文化への関心や観察眼を評価します。

(2)先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜（方式Ⅰ）

推薦書，自己推薦書，調査書のほか，課題論述と面接を行い，数理的に現象を理解する能力や実験のセンスに加え，人間の心・生命・言語・行動・社会・文化についての関心を含めて，総合的に評価します。

(3)3年次編入学試験

成績証明書，出願理由書のほか，筆記試験により英文読解力・考察力・論理的記述力を，また口述試験により専門分野に関する知識や理解を評価します。

(4)私費外国人留学生入試

成績証明書，日本留学試験の成績（日本語，総合科目，数学コース1又は2）及び面接の成績を総合して評価します。面接では，日本語や英語の能力を含めた基礎学力，また大学での学習への意欲や関心を評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

読解力（国語・外国語）と数学を中心に，地歴・公民・理科にわたる幅広い基礎学力を身に付けてください。また人間の思考や行動，現代の社会や多様な文化に対する関心を深め，関連の書籍を読むなど，自ら積極的に探求する姿勢を身に付けてください。

史学科入学者受入れの方針

1 史学科の求める入学者

史学科では、特定の個別事象的な問題関心だけではなく、日本・世界の歴史に関わる事象について深く・広く、そして客観的に考えようとする学生諸君の入学を切に求めます。

2 入学者選抜の基本方針

史学科では、史学科の教育理念・目標に合った学生を選抜するために、受験機会の複数化を進めています。

①一般入試

(1)前期日程：大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。特に個別学力検査では、本学科で学習するのに相応しい学力能力の有無を評価します。

(2)後期日程：大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。個別学力検査では論理的記述能力を評価するために、小論文を課します。そのうえで、面接を行い総合的に評価します。

②特別入試

(1)推薦入試

調査書、推薦書のほか、小論文を課して記述・表現能力を判断し、そのうえで面接を行い総合的に評価します。

(2)社会人入試

志願理由書、調査書、履歴書のほか、小論文を課して記述・表現能力を評価し、そのうえで面接を行い総合的に評価します。

(3)3年次編入学試験

成績証明書、出願理由書のほか、提出リポートの評価を踏まえて、面接で専門的な知識や理解の程を評価します。

(4)私費外国人留学生入試

成績証明書、日本留学試験の成績（日本語、総合科目、数学コース1又は2）及び面接の成績を総合して評価します。面接では、日本語などの基礎学力、また大学での学習への意欲や関心进行评估します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

史学科では、高校までの教科書で学んだ歴史認識を踏まえてより高い理解と研究を目指していますが、その前提に基礎的な知識と教養が最低限必要なことはいまでもありません。特定の分野だけではなく幅広い教養と知識を基礎体力として学習しておいて欲しいと思います。

日本文化学科入学者受入れの方針

1 日本文化学科の求める入学者

本学科の修学に必要な基礎学力を持ち、日本の多様性および周辺地域の言語や文化に強い好奇心と関心を持ち、問題意識を持って自発的に探求できる人を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

①一般入試

(1)前期日程：大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。個別学力検査では国語，地理歴史，外国語の各教科の基礎学力を重視して総合的に評価します。

(2)後期日程：大学入試センター試験の成績，個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。大学入試センター試験では基礎学力のうちでもとくに国語と英語を重視します。個別学力検査では日本文化に関する問題意識と知識，想像力と論理的な文章を組み立てる力等を評価するために，小論文を課します。

②特別入試

(1) 3年次編入学試験

成績証明書，出願理由書，筆記試験，面接の成績を総合して評価します。3年次編入した学生は2年間で卒業論文を作成しなければなりません。そのため，筆記試験では専門知識，面接では研究テーマを重視します。

(2) 私費外国人留学生入試

成績証明書，日本留学試験の成績（日本語，総合科目，数学コース1又は2）及び面接の成績を総合して評価します。面接では学科の修学に必要な基礎学力（英語を含む）に関して口頭試問を行います。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

日本文化学科では，学生は広範な学問分野を知る機会に恵まれており，その中から自分の興味・関心に従って専門を選んでいくことが出来ます。したがって，日本文化学科での修学を実り多いものとするには，総合的な基礎学力を確かなものにしておく必要があります。特に，入学までに国語（現代文，古文，漢文）はもちろんのこと，日本および周辺地域の歴史・地理や文化についても関連性を考えながら学んでほしいと思います。また外国語はさまざまな学問領域で必要なため，異文化に対する関心も合わせて，学習することが望まれます。

国際言語文化学科入学者受入れの方針

1 国際言語文化学科の求める入学者

本学科では、外国の言語・文学・文化に対して強い関心を持ち、総合的な基礎学力を備え、外国語の高度な運用能力を習得して文化の多様性を学ぼうとする確固とした熱意と意欲をもつ人を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

①一般入試

前期日程：大学入試センター試験の成績、個別学力検査の成績及び調査書の内容により総合的に評価します。個別学力検査では国語、地理歴史、外国語について本学科での勉学に必要な学力を備えているかを判定します。

②特別入試

(1)推薦入試

調査書、推薦書、小論文及び面接により総合的に評価します。小論文では、与えられたテーマについて自身の考えを論理的にまとめた確かな日本語で表現する能力及び英語で書かれたまとまった内容の長文を正確に読み取る能力を評価し、面接では外国の言語・文学・文化に対する関心、学習意欲、外国語の基本的な運用能力について評価します。

(2)3年次編入学試験

成績証明書、出願理由書、国際言語文化に関する任意のテーマで書かれた400字30枚程度の論文及び面接により総合的に評価します。論文では創造性、論理的思考力、表現力、専門分野についての知識を評価し、面接では外国の言語・文学・文化に対する関心、学習意欲、英語を中心とした外国語の運用能力、専門分野についての知識を評価します。

(3)私費外国人留学生入試

成績証明書、日本留学試験の成績及び面接により総合的に評価します。日本留学試験（日本語、総合科目、数学コース1又は2）では基礎学力を評価し、面接では外国の言語・文学・文化に対する関心、学習意欲、日本語及び英語の基本的な運用能力について評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

高等学校段階で学ぶ主要教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）についての幅広い基礎学力を確実に身に付け、さらに、

- ・自身の考えを論理的にまとめ、的確な日本語で表現する能力
- ・外国語で書かれたまとまった内容の長文を正確に読み取る能力
- ・世界の出来事に対して関心を持ち、日本及び世界諸地域の地理・歴史・文化について理解しようとする態度などをできるだけ身に付けておくことが望ましい。